

令和7年度 課の運営方針書

文化スポーツ観光部 文化振興課

1 課の運営方針

【課の使命】

「周南市文化芸術振興プラン」に基づき、市民が文化芸術を通じて絆を深め、心豊かで活力のあるまちの実現に向けて取り組みます。

【課の目標】

- ① 文化施設の拠点形成に向けた機能強化・連携の促進
文化会館や美術博物館等の施設機能を十分に発揮させるため、管理運営と文化芸術活動の充実に取り組みます。
- ② 文化芸術活動の推進にあたっての体制の充実
市民誰もが多彩な文化芸術活動に参画できるよう、文化振興財団が開設するからちゃあサポートセンターの運営を支援し、推進体制の充実に取り組みます。
- ③ 文化施設の整備・改修の計画的な推進
文化芸術の拠点施設である文化会館の大規模改修を推進します。
- ④ 文化観光・デジタル技術の活用による地域づくりの推進
戦後80年を契機とし、本市の歴史等を学ぶ機会を提供し、郷土の魅力を高めるとともに平和の発信に取り組みます。
- ⑤ 文化資源の調査や保護・人材育成の着実な推進
ナベツルや民俗芸能など郷土の特色ある歴史や文化を伝える文化資源を継承するため、調査や保護、多様な文化に触れる機会の充実や人材育成に取り組みます。

【行政経営への取り組み】

○文化振興担当と文化財担当の業務の平準化に努めるなど、職員一人ひとりの業務負担軽減に取り組みます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (文化振興担当) 多様な文化芸術活動の支援・推進に取り組みます。
- (文化財担当) 指定文化財をはじめとする文化資源の継承と活用に取り組みます。
- (鶴いこいの里) 鶴と人の共生を目指す施設として、八代地域での地域づくりと学習活動に取り組みます。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	29.66 人	うち	正職員	12.66 人	・	会計年度 任用職員	17 人	人件費	正職員	92,038 千円	会計年度 任用職員	22,777 千円
-----	---------	----	-----	---------	---	--------------	------	-----	-----	-----------	--------------	-----------

※R5職員平均給与(7,270 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	319,654 千円	歳出予算額	707,112 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	24 事業
-------	------------	-------	------------	-------------	---------	-------

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	3 地域づくり・文化 3 文化芸術の振興 1 文化芸術活動の推進	多様な文化芸術に関する鑑賞機会等の提供や、文化芸術活動の推進体制の充実を図り、市民の自立的・持続的な文化芸術活動の支援や若者の活動への参画を促進します。 【令和11年度目標値：美術博物館の特別展及び企画展の観覧者数 26,000人】
2	3 地域づくり・文化 3 文化芸術の振興 2 文化資源の継承と活用	多彩な文化資源を活かした文化観光やデジタル技術の活用、次世代へ継承するための人材育成や文化財保存活用地域計画の策定等を通じ、地域の活性化を図ります。 【令和11年度目標値：文化芸術に関する出前トーク参加人数 1,000人】
3	3 地域づくり・文化 3 文化芸術の振興 3 文化芸術環境の充実	市民ニーズに応じた文化施設の計画的な改修や整備、文化施設の拠点性の強化を通じ、誰もが文化芸術機会を享受でき、社会全体で文化芸術活動を振興する環境を整備します。 【令和11年度目標値：文化会館・美術博物館と文化施設との共催事業数 10件】